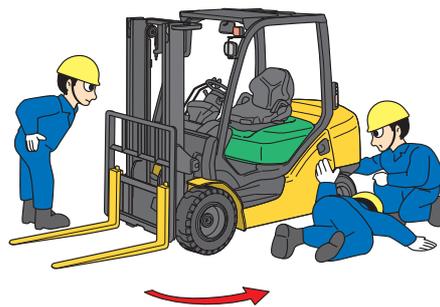


エンジン式フォークリフトの始業点検

キースイッチOFF

1. 外回りの目視

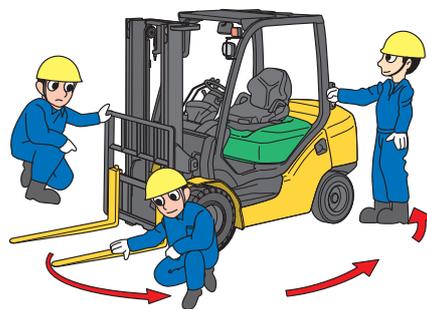
- 車両下部の油、水漏れ
 - ヘッドガードの損傷
 - フォークの損傷
 - バックレストの損傷
 - マストの損傷
 - シリンダ、配管等からの油漏れ
- ★ 特に下記箇所を重点的に点検してください。
- ・油圧配管の継ぎ目
 - ・油圧ポンプ
 - ・シリンダ
 - ・コントロールバルブ



は点検良否を「○」「×」で記入しご利用下さい。

2. 車輪の異常の点検

- タイヤの空気圧
 - タイヤの摩耗、損傷、異物のかみ込み、ささり
 - ハブナットのゆるみ
 - リムの変形、損傷
- ★ ハブナットは、規定のトルクで増締めしてください。

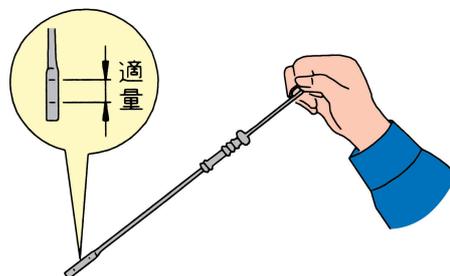


3. 液量・油量および汚れの点検

※油脂類は必ず小松リフト純正品を使用してください。

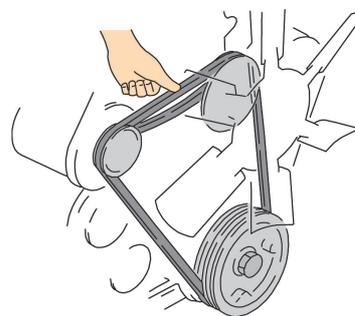
- 作動油
- エンジンオイル
- ブレーキ液オイル
- クラッチオイル
- 冷却水
- バッテリー液

- ★ エンジンオイルは汚れや変色が著しい場合は交換してください。
- ★ 不凍液を使用している時は、不凍液も補給します。
- ★ ラジエータキャップを外す時は、圧力を逃がしてから外してください。



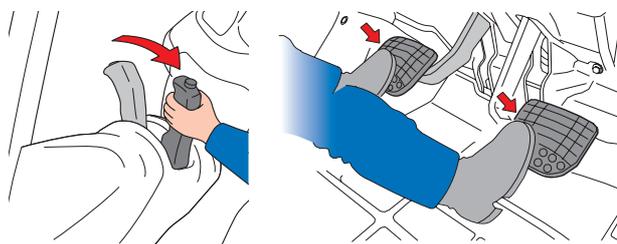
4. ベルトの点検

- Vベルトのたわみ量点検
- ★ Vベルトはベルトの中央部を押して点検
- Vベルトの亀裂点検



5. 制動装置・各ペダルの機能

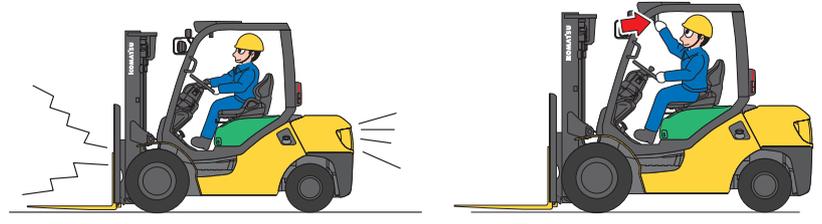
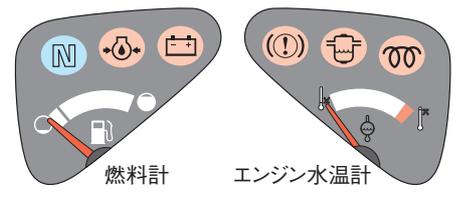
- パーキングブレーキ操作力の点検
 - ブレーキペダルの点検
 - クラッチペダルの点検（クラッチ車）
 - インチングペダルの点検（トルコン車）
- ★ 踏み込み時に異常な重さ、引っ掛かりがないこと



キースイッチON

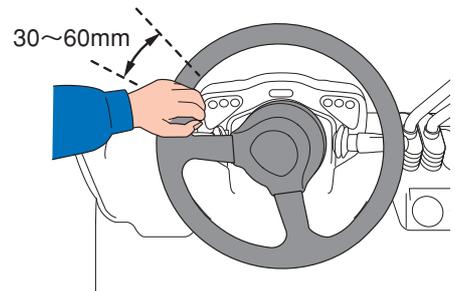
6. 各ランプ、警報装置および燃料、バッテリー

- 燃料計、警告灯の確認
 - ★ 燃料計の針がFをさしていれば満タン
 - ★ 各警告灯はキースイッチを「ON」にした時に点灯し、エンジン始動後、消灯すれば正常です。
- 各ランプの点灯、破損確認
 - ★ ストップランプ、前照灯、バックランプ、方向指示器
- バックミラーの破損確認と調整
- ホーンの確認
- バックブザーの確認



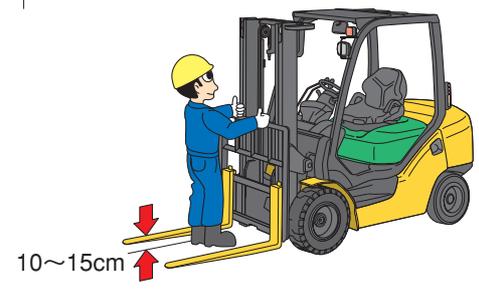
7. 操縦装置の機能

- ハンドルのガタ、遊びの点検



8. 荷役装置の機能

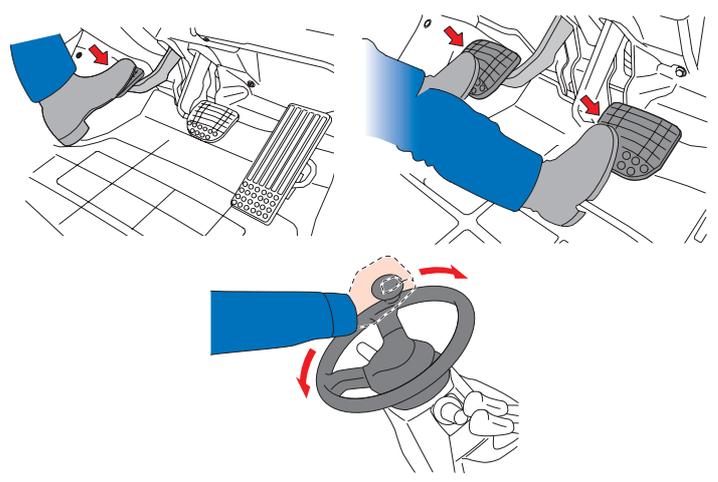
- リフトチェーンの張り具合点検
 - ★ フォークを地面から10~15cm上昇させ、リフトチェーンの中間を指で押し、左右のたわみが同じであれば正常
- 作業機の作動確認
 - ★ 作業機レバーを運転席で操作し、フォークの上昇、下降、マストの前傾、後傾がスムーズに動くか確認



徐行しながらの点検

9. 制動装置および操縦装置の機能

- ブレーキの作動点検
- インチングペダルの作動点検（トルコン車）
- ハンドルの作動点検



10. 臭い、音の確認

- 異臭、異音の確認
- 排気色の確認

